

Panasonic®

取扱説明書

家庭用生ごみ処理機

品番 **MS-N53XD**

(屋内外設置タイプ)



保証書別添付

工事説明付き

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 写真・イラスト、色合いは説明イメージのため、実際とは多少異なります。

パナソニックの会員サイト
「[CLUB Panasonic](#)」で
「[ご愛用者登録](#)」をお願い
します。(裏表紙で参照)

■コンパクトサイズ*で、
キッチンにスッキリ置ける

■肥料づくりに便利
ソフト乾燥モード

■ワンタッチオープンふたで、
片手で生ごみの投入が
楽にできる

* 本体寸法(幅26.8 cm×奥行36.5 cm)



ページ もくじ

- 4 **安全上のご注意**
 - 6 本体の設置
 - 8 使用上のお願い
 - 9 各部の名前
 - 10 知っておいていただきたいこと
-
- 12 生ごみを入れます
 - 14 生ごみを処理します
 - 16 処理したごみを取り出します
 - 17 有機質肥料を活用しましょう
-
- 18 お手入れ
 - 20 故障かな？
 - 22 仕様
 - 23 保証とアフターサービス

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

警告

■設置について

 直接雨ざらしになる場所や雨水がたまり水浸しになるような場所に設置しない
(感電・漏電火災の原因)

 マンションなどベランダに本体を設置する際は、手すり側に設置しない
(お子様が踏み台などにして、転落する原因)

 本体の設置は、お買い上げの販売店または工事店で行う
(ご自分で工事をされ不備があると、感電・火災の原因)

 本体設置の工事部品は、指定の部品を使用する
(感電・火災の原因)

 電気工事は、「電気設備に関する技術基準」および、この「取扱説明書」に従って行う
(電源回路容量不足や施工不備があると、感電・火災の原因)
▶電気工事は、販売店に依頼してください。

 水平で安定した所に設置する
(転倒・けがの原因)

 アースを確実に取り付ける
(漏電時に感電のおそれ)
▶アース工事は販売店に依頼してください。
(工事費は本体価格に含まれていません)

■取り扱いについて

 誤った使い方をしない

- 絶対に分解したり修理・改造したりしない
(発火や異常動作によるけがのおそれ)
→修理は、お買い求め先にご相談ください。
- 電源プラグやコードは、傷んだまま使わない
(発熱や発火による火災のおそれ)
- 電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない
(感電の原因)
- 電源プラグやコードを破損するようなことはしない(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねて使用する など)
(感電やショート(短絡)による発火のおそれ)
→修理は、お買い求め先にご相談ください。
- コンセントや配線器具の定格を超える使用や、交流100V以外での使用はしない
(たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災のおそれ)

 スプレー缶および缶類・電池類・石油類・花火・アルコール・酒類・アルコール分を含むもの(酒かす・アルコール漬けの果実・薬草など)・多量のかんきつ類(みかん・オレンジなど)の皮などは入れない
(火災・引火・爆発の原因)

 電源プラグは、正しく扱う

- 根元まで確実に差し込む
(感電や発熱による火災のおそれ)
- お手入れのときは抜く
(感電の原因)
- ほごりは乾いた布で、定期的に拭く
(ほごりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災のおそれ)

 製品の安全な使用方法と危険性を理解している方がいる環境で使用する
(けが・やけど・感電の原因)
▶特に、お子様にはご注意ください。

 本体に乗ったり、物を載せたりしない
(転倒・けが、ベランダでは転落する原因)

 子供・幼児に使わせない
(やけど・感電・けがの原因)

 本体内部の水洗いはしない
(感電やショート(短絡)による発火のおそれ)

 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く
(発煙・発火、感電のおそれ)

異常・故障例

- ・「入」を押しても、運転しない
- ・電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・異常な音や振動がする

▶すぐに、販売店へ点検・修理を依頼してください。

注意

■設置について

 石油類やプロパンガスなどの引火しやすいものを本体の2m以内に近づけない
(火災の原因)

 本体の設置は、壁からの距離(安全確認ができる距離)を確保し、消防隊進入の障害にならない場所を選定する
(安全確認ができないと、万一の事故の場合、避難できなかったり消火作業の障害になったりするおそれ)

■取り扱いについて

 運転中はふたを開けない
(ヒーター部が高温状態になり、やけどのおそれ、乾燥処理物がたまってヒーターに触れている場合は発煙のおそれ)

 ふたの開閉部を持って本体を持ち上げない
(ふたが開いたり、本体が落下したりして、けがをするおそれ)

 運転終了直後は、ふたの内側に触れない
(やけどの原因)

 電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らない
(感電やショート(短絡)による発火のおそれ)

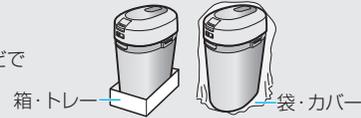
 運転中はふたロックつまみをロックする
(不用意にふた開きボタンに触れると、ふたが開いて高温の湯気が出て、やけどをするおそれ)

 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
(けが・やけどの原因、絶縁劣化による感電や漏電火災のおそれ)

本体の設置

1 本体設置場所の選定

- 箱・トレーの中に入れて、周囲を囲ったり、袋・カバーなどで覆ったりすると、過熱による故障の原因になります。



2 本体の設置

- 本体を水平に設置してください。

3 アースの接続

- アースの接続は必ずしてください。

4 運転確認

- 設置工事が完了したら、運転確認を行ってください。

屋内設置の場合

設置する場所は…

- 床面の強度のある場所
- 本体上部からスペース(60 cm以上)が確保できる場所
- 壁などからスペース(5 cm以上)が確保できる場所
- 周囲は必ず前面を含む2方向以上を開放できる場所
(周囲にストーブなどの暖房器具は置かない)

後部より排気が出ます

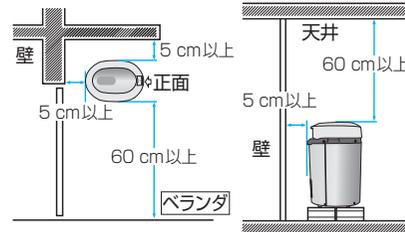


下記のような場所には設置しないでください

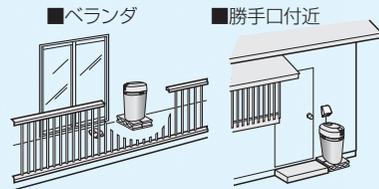
- 石油類やプロパンガスなどの引火しやすいものの近く(2 m以上離す)

設置する場所は…

- 軒下、出窓の下、勝手口の近くなど、雨ざらしにならない場所
- 避難器具、避難ハッチや、消防隊進入の障害とならない場所
- 本体上部からスペース(60 cm以上)が確保できる場所
- 壁などからスペース(5 cm以上)が確保できる場所
- 周囲は必ず前面を含む2方向以上を開放できる場所



設置例



- 準備していただきたい工事部材
(パナソニック製品取扱店などでお買い求めください)
- アース付き防雨形コンセント
 - アース棒
 - コンクリートブロック(2枚)
- 据え付け条件によって不要なものもあります。

屋外・ベランダ設置の場合

電源コンセントの取り付けと配線工事(電気工事士の有資格者が行ってください)

- 1 アース付き防雨形コンセントを取り付ける
- 2 配線する



防雨形コンセントの取り付け
パナソニック製の「アース付き防雨形コンセント」をお勧めします

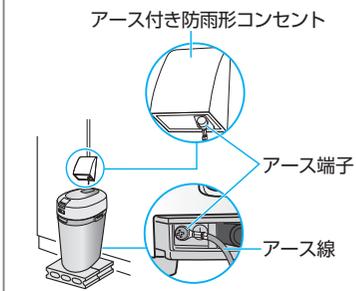
下記のような場所には設置しないでください

- 手すり側(お子様が踏み台などにして、転落する原因)
- 2方向避難路側のベランダ
- 石油類やプロパンガスなどの引火しやすいものの近く(2 m以上離す)
- 潮風の当たる場所や地域(潮風防止の小屋などを設ける)

- 本体の設置場所にブロックを敷く(雨天時における雨水のはね返り防止のため)



- 1 本体裏面のアース端子に付属のアース線を接続します。
- 2 アース付き防雨形コンセントのアース端子にアース線を取り付けます。



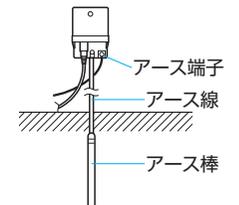
アース(接地)工事について (工事費は本体価格に含まれていません)

アース工事は、電気設備技術基準等に関する法令・規制等に従って必ず「法的有資格者」によるD種接地工事を行ってください。

- 漏電時に、感電のおそれがあります。
- 接地抵抗は100 Ω以下であることを確かめてください。

〈適する場所〉
アース棒は常に湿気のある所など適切な場所を選定して埋設してください。

- 〈不適切な場所〉
- 地下に埋設物がある場所(例：ガス管、水道管、地下ケーブル、引込管など)
 - 避雷針や電話のアースから2 m以内
 - ガス、酸などで腐食のおそれがある場所
 - 人通りの激しい場所



使用上のお願い

この生ごみ処理機は家庭用です。
業務用や生ごみ処理以外の目的には、ご使用にならないでください。

投入時

- 処理できるものとできないものを十分に区別し、処理できる生ごみのみ投入してください。(P.10)
(故障や事故の原因)
- 過度の詰め込みを避け、生ごみの水分を十分に切ってから投入してください。(P.12)
(過度に詰め込むと、ヒーターカバーなどが汚れたり、においが発生したりする原因)
- でんぷん類(麺類・ご飯など)や果物を処理する場合は、一度に多くの量を処理せず他の生ごみと一緒に処理してください。(P.12)
(乾燥不十分になったり、処理中ににおいがしたりする原因)
- 少量のコーヒーかすやお茶の葉などは、他の生ごみと一緒に処理してください。
少量のコーヒーかすやお茶の葉だけでは、乾燥していても最長約15時間運転する場合があります。

処理時・処理後

- 処理容器の中でごみが腐敗しないように早めに処理してください。
(腐敗が進んで悪臭がする原因)
- 乾燥処理物は、特有のにおいが残ります。できるだけ冷えた状態でふたを開けてください。
- 長く快適にお使いいただくために、本体内部にごみが付着したときはお手入れをしましょう。
また、処理容器を洗う場合は洗剤を使用しないでください。こびりつきやすくなります。
(P.18)

常にご確認ください



- 排気口が物でふさがれていませんか？
故障の原因になります。
また、植物は排気口の近くに置くと、熱で枯れることがあるので置かないでください。



- 脚(ゴム付き)は水平に設置していますか？
振動音がすることがあります。
ガタつきがある場合は、薄い板などを挟んでガタつきをなくしてください。

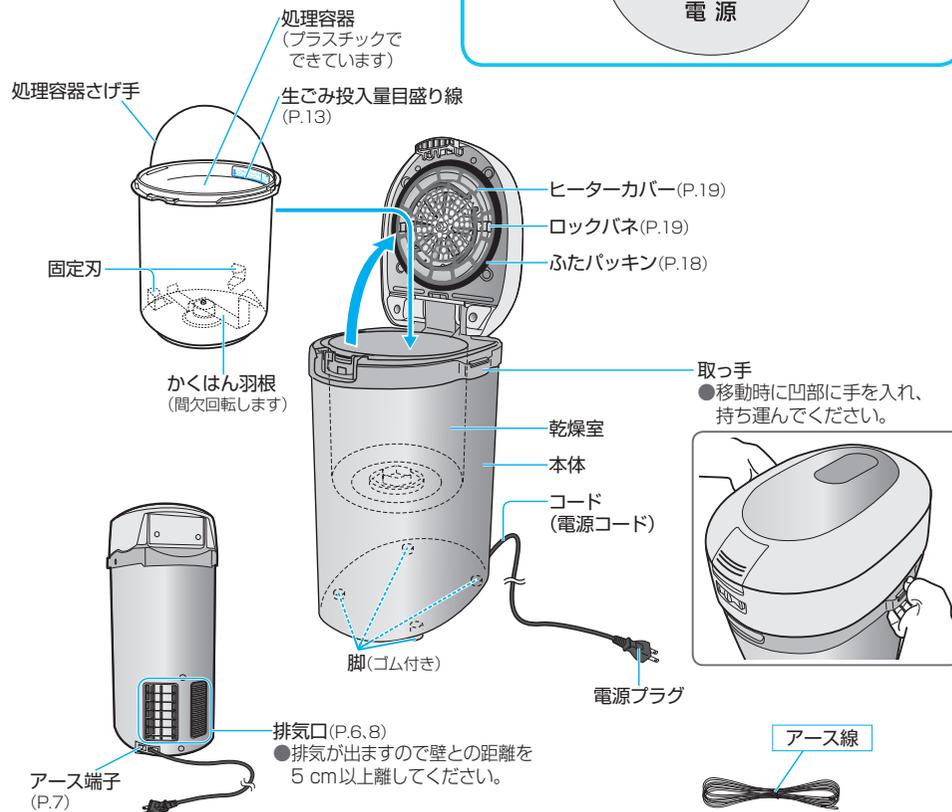
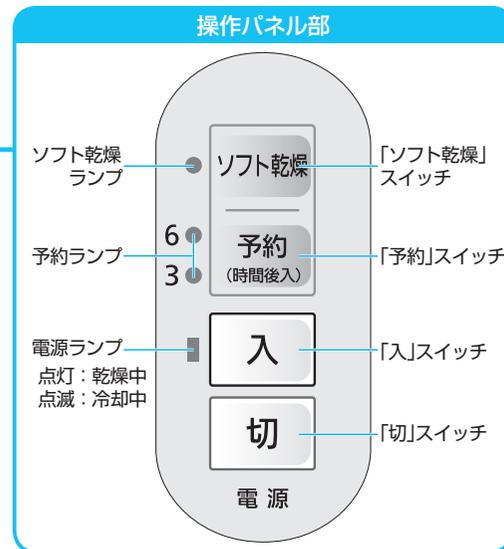
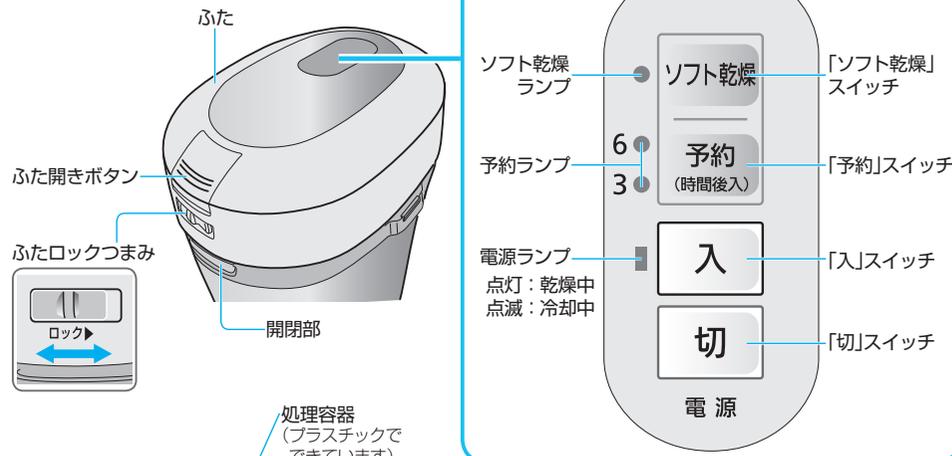


- ふたは常時閉めてありますか？
小動物(犬・猫など)が入って事故になるおそれもあります。
必要時以外は、ふたを閉めてロックをしてください。

各部の名前

付属品を確認しましょう

□の部品が付属品です。



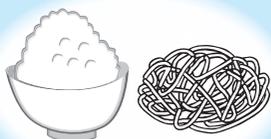
ご使用の前に

知っておいていただきたいこと



○ 投入できるもの

●処理できるものは家庭で発生する生ごみだけです



ご飯・麺類



肉類・魚類



野菜くず



茶がら



果物くず



その他・一般的に人が食べられる食材・調理物

✕ 投入できないもの



☹ スプレー缶および缶類・電池類・石油類・花火・アルコール・酒類・アルコール分を含むもの(酒かす・アルコール漬けの果実・薬草など)・多量のかんきつ類(みかん・オレンジなど)の皮などは入れない
(火災・引火・爆発の原因)



缶類(スプレー缶など)



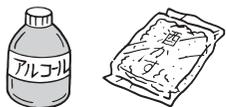
電池類



石油類



花火



アルコールおよびアルコール分を含むもの(酒かすなど)



酒類(果実酒・薬用酒など)



アルコール(焼酎・ホワイトリカーなど)漬けをした果実・薬草などの薬材料



多量のかんきつ類(みかん・オレンジなど)の皮

- ・引火性のある成分(リモネン)が含まれています。
- ・投入されるかんきつ類の量は、処理容器の半分以上の量を上限の目安としてください。

生ごみの一部で硬いもの

処理容器の傷つき・穴あき・割れの原因



牛・豚・鶏などの骨



多量の卵殻



硬い貝殻や多量のアサリ・しじみなど

生ごみ以外のもの

処理容器の傷つき・穴あき・割れ、かくはん羽根の回転不良やにおいの原因



ガラス・陶磁器・金属類



木竹製品



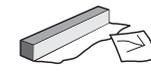
輪ゴム



動物のふん



スチロールトレイ



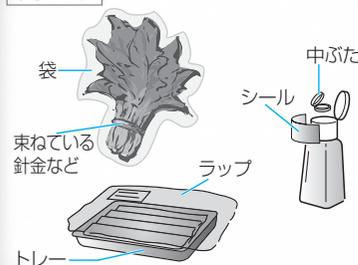
ポリ袋・ラップなどのシート類



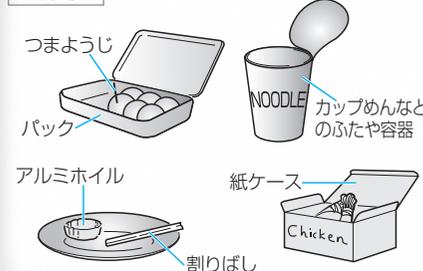
多量の紙類

●次のようなものは、生ごみにまぎれ込みがちです。投入しないでください。

調理時



食事後



生ごみを入れます



生ごみが出たら
その都度投入しましょう

生ごみを入れる前に

1回の最大処理量：約2.0 kg (約6.0 L)

●処理時間の短縮や故障防止のために下記のような準備をしてください。



水分は十分に
切ります。



ネギなどの細長い繊維質の多い
野菜は5 cm以下にカットします。
(かくはん羽根の巻きつき防止のため)

●かたよった生ごみは下記のように処理してください。

乾燥不十分になったり、処理中ににおいがしたりする場合がありますが故障ではありません。

麺類・ご飯・果物類
(でんぷん類・糖類)が多い



ダンゴ状に固まる、
こびりつくまたは
ジャム状になる

野菜・果物など
水分が多い



処理時間が
長くなる

魚・天ぷらなど(油分
が多いもの)が多い



乾燥しない
油分が残り
液状

たけのこの皮・
キャベツの芯・いかなど



細かくならない、
においがする

大きな生ごみは、5 cm以下にカットし、単独で処理せず、いろいろな種類の混ざった生ごみと一緒に処理すると、乾燥状態も粉碎度も良くなります。

上手な使い方 省エネのために

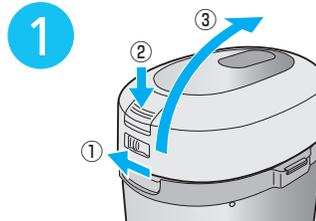
- 生ごみを水切りして処理すれば、処理時間が短縮できます。また、大きな生ごみは細かく切ること大切です。
- 毎食後の残飯・残菜(少量の生ごみ)をその都度処理するよりも、1日分をまとめて処理する方が時間的・経済的にも効果的です。

生ごみ処理時間の目安(生ごみの種類・量・水切りの状態で変動します)

	標準試験生ごみ処理量				特に水分量の多い生ごみ
	約400 g	約700 g	約1000 g	約2000 g	
標準モード時	約1時間40分	約2時間15分	約3時間	約5時間40分	約15時間 (自動停止)
ソフト乾燥モード時	約2時間10分	約3時間30分	約4時間30分	約8時間30分	

水分量の多い生ごみの場合、処理時間が長くなります。運転は、マイコンで自動制御しますが、機器の保護・安全のため最長約15時間で停止するようになっています。

ふたを開ける



- ①ふたロックつまみを矢印方向に解除する(P.9)
- ②ふた開きボタンを押す(P.9)
- ③ふたを垂直になるまで開ける

生ごみを入れる(P.10)

必ずお守りください 生ごみの投入量について

この線以上を生ごみを入れないでください。



生ごみ投入量目盛り線

- 処理容器内の「生ごみ投入量目盛り線」以上に入れないでください。連続処理のときもお守りください。(無理に押し込むと、ヒーターカバーの穴が詰まり未乾燥になることがあります。また、においの発生や異常音・故障の原因にもなります)
- おかゆのような水の多い生ごみは、かくはん羽根の先端が見える程度の量を目安にしてください。(未乾燥になることがあります)

ふたを閉める



- ①「カチッ」と音がするまで閉める
- ②ロックをする

お願い

- ふたは勢よく閉めないでください。
- ふたを閉めるときに、スイッチを押さないでください。
- ふたロックつまみをロックしてください。(P.9)
- 処理容器が確実にセットされていないと、ふたが閉まりません。

生ごみを処理します

予約なしですぐ使う場合

	標準モード	ソフト乾燥モード
電源を入れる	<p>1 入 を押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源ランプが点灯します。 <p>お知らせ ● 入 を押すと、かくはん羽根は約2秒間回転したあと、約30分間停止します。</p>	<p>1 入 を押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源ランプが点灯します。
運転モードを選択する	<p>電源を入れると、標準モードが選択されています。</p>	<p>2 ソフト乾燥 を押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ソフト乾燥ランプが点灯します。 <p>一度押すごとに「ソフト乾燥モード」「標準モード」に切り替わります。(標準モードの場合ランプは点灯しません)</p>

乾燥 → 冷却の順に処理が進みます。

- 運転中は効率よく乾燥するために、かくはん羽根は 間欠運転します。
- 冷却行程に入ると電源ランプが点滅(約10～30分)し、お知らせします。
- 処理が終了すると自動的に電源が切れ、すべてのランプが消灯します。(処置時間は生ごみの種類・量・水切り状態に応じて変動します)

- お願い**
- 運転中はふたを開けないでください。(内部が高温のためやけどのおそれ) 運転中ふたを開けると、運転が停止します。再運転は、ふたを閉め **入** を押すと標準モードで最初からスタートします。ソフト乾燥モードで運転する場合は、再度、**ソフト乾燥** を押してソフト乾燥ランプを点灯させてください。
 - 室内使用時、湿気・熱気またはにおいが気になる場合は、換気をしながらお使いください。(乾燥のために発生する湿気・熱気またはにおいが抑えられます)

処理時間の目安(生ごみの種類・量・水切りの状態で変動します)

モード	処理時間
標準モード時 (標準試験生ごみ約700gの場合)	約2時間15分 乾燥(約1時間55分) 冷却(約20分)
ソフト乾燥モード時 (標準試験生ごみ約700gの場合)	約3時間30分 乾燥(約3時間10分) 冷却(約20分)

予約運転をする場合

深夜電力なら電気代がさらにお得!※
予約タイマーで夜間に処理して省エネを…

	標準モード	ソフト乾燥モード
電源を入れる	<p>1 入 を押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源ランプが点灯します。 <p>お知らせ ● 入 を押すと、かくはん羽根が約2秒間回転します。また、回転中に 予約 を押すと、予約モードに入ってかくはん羽根は停止します。</p>	<p>1 入 を押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源ランプが点灯します。
運転モードを選択する	<p>電源を入れると、標準モードが選択されています。</p>	<p>2 ソフト乾燥 を押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ソフト乾燥ランプが点灯します。 <p>一度押すごとに「ソフト乾燥モード」「標準モード」に切り替わります。(標準モードの場合ランプは点灯しません)</p>
運転開始する時間を設定する	<p>2 予約 (時間後入) を押す</p> <p>入 を押してから1分以内に 予約 (時間後入) を押し、何時間後に運転を開始するかを設定します。一度押すごとに予約ランプが 3⇄6 に切り替わります。(3・6は時間を表しています)</p> <p>入 を押してから、予約 を押すまでに1分以上経過した場合は、切 を押し、1 から行ってください。</p>	<p>3 予約 (時間後入) を押す</p>

5秒後に予約ランプ点滅が点灯に変わり予約完了(電源ランプが消灯します)

予約ランプは、予約時間の経過とともに残時間を表示します。

例) 予約運転[6時間後に運転開始]を設定した場合
予約ランプは、予約時間の経過とともに 6 → 3 に切り替わります。

予約時間経過後、予約ランプが消灯し運転を開始します。

- 予約ランプが消灯し、電源ランプが点灯します。

■予約完了後も「標準モード」「ソフト乾燥モード」の切り替えは可能です。(予約時間は、予約完了時から継続されます)

■予約を取り消す場合は **切** を押してください。

■予約ランプの点滅中または点灯中にふたを開けると予約運転が解除されます。

※時間別電灯契約で深夜電力時間帯使用の場合(契約内容については、電力会社にお問い合わせください)

処理したごみ(乾燥処理物)を取り出します

ふたを開ける (P.13)

1



運転終了後1時間以上たってから開ける
 ・ふたを開ける前に、ふたを軽くたたいていただくと、開けたときに、ふたからのごみ落ちが少なくなります。

処理容器を取り出す

2

お知らせ

●運転終了直後は、処理容器さげ手が熱くなっています。

3

・乾燥処理物の温度が十分に下がってからごみを捨ててください。
 ・一般可燃ごみと一緒に捨てられます。また、園芸などの有機質肥料として再利用できます。(P.17)

お願い

●処理容器をたたきつけたり、衝撃を加えたりしないでください。(破損の原因)

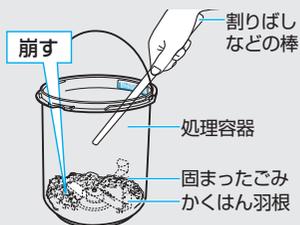
上手な使い方 ごみ出し回数を減らすために

乾燥処理物の上に生ごみを追加投入し、続けて処理できます。

・1日約400gの生ごみの量であれば、約2週間はごみを捨てなくても連続して処理できます。(標準試験生ごみ約400gの場合)

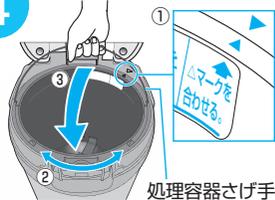


・乾燥処理物がかくはん羽根の周囲に固まった場合は、崩してからその上に生ごみを投入すれば処理できます。



処理容器をセットする

4



①処理容器の▲印と乾燥室上面の▲印を目安に合わせて
 ②処理容器を左右に回しながらはめ込む
 ③処理容器さげ手を前方に倒す
 ●処理容器をセットせずに、乾燥室に生ごみを直接入れると故障の原因になります。

お願い

●処理容器さげ手を前方に倒してふたを閉めてください。(さげ手が変形することがあります)

有機質肥料(乾燥処理物)を活用しましょう



有機質肥料を土によく混ぜながら埋めると、栄養分のある良い土ができます。植物の生育に必要な栄養をバランス良く含んでいるので、園芸にぜひ利用したいですね！
 (有機質肥料の大きな異物類は取り除いてください)

プランターを使ってすぐ始める(ソフト乾燥モードの処理物を活用)

①花が咲き終わったプランター(古い根は除去)

②プランター(約15L)に有機質肥料(紙コップ 軽く6杯)を入れる(紙コップ1杯は約200mL)

③全体的によく混ぜる

④苗を定植して散水する(タネをまくときは、約2~3cm覆土した上にまく)

標準プランター(65×18×15cm)

紙コップ

プランターの大きさに応じて、有機質肥料の混合量を決めてください。

少し湿らす程度に水をやり、雨の当たらない所に保管してください。(約1週間寝かす方がよい)

苗(ミニポット)

すぐに家庭菜園で活用する

●有機質肥料が直接根に触れないようにしてください。

ソフト乾燥モード

①うねを作り溝を掘る

②溝に有機質肥料をまき、クワで下の土とよく混ぜる

③上から土をかけ、タネをまいたり、苗を定植する

苗(ミニポット)

15~20cm

有機質肥料(約1cmの厚さ)

5cm程度空ける

標準モード

①うねを作り有機質肥料を埋める

②4週間経過したら定植できる

④4週間後

4つのうねに順に埋めるなどし、上手に活用してください。

熟成し、良い肥料となる

しっかり時間をかけて土づくりをする(標準モードの処理物を活用)

①プランターの土、約1/3を別の容器に取り出し、有機質肥料を入れよく混ぜる

②ジョーロで散水し、表面を余った土で覆う

③熟成期間中は、雨が当たらない日陰か軒下に置く

④約1か月(夏場)~約3か月(冬場)程寝かし、タネをまいたり、苗を定植する

有機質肥料

標準プランター(約15L)

取り出した土(バケツ)

約5L

1/3(約5L)

バケツまたは箱

約2~3cm覆土する

熟成期間中は、時々散水したり、土をかき混ぜたりする方が早く良い肥料になります。

苗(ミニポット)

使い方

お手入れ



乾燥処理物を捨てたあと、本体の汚れ度合を確認し、お手入れをしてください

乾燥処理物が処理容器およびかくはん羽根に付着していても運転には支障ありません。そのままご使用ください。

運転終了後1時間以上たってから、お手入れしてください。

処理容器

- ① 処理容器を本体から取り出して
- ② お湯または水に浸し
- ③ スポンジで洗う

お願い

- 洗剤は使わないでください。
(こびりつきやすくなります)

お知らせ

- プラスチックでできていますので、たたいたり、落としたりすると割れることがあります。万一、割れた場合は、パナソニック製品取扱店でお買い求めいただけます。

本体

柔らかい布で軽く拭き取る

汚れがひどいとき...

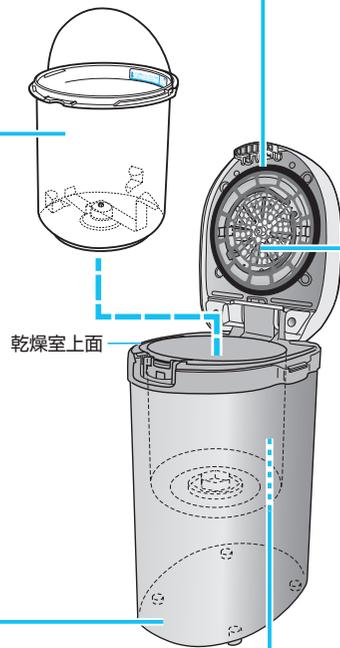
水で薄めた台所用中性洗剤に浸した布を軽く絞って拭き取る
(お湯を使うと効果的です)

お願い

- ベンジン・シンナー・みがき粉などは使わないでください。
(故障の原因)

ふたパッキン

付着したごみを取り除く
(ふたパッキンの変形やにおいの発生を防止します)



乾燥室

ぬらして軽く絞った布で拭き取る

お願い

- 水をかけたり、水洗いしたりしないでください。
(故障の原因)

ヒーターカバー・ヒーターカバー内

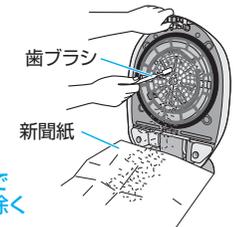
ヒーターカバー

約10 cm



ふたを約10 cm 開け、中を見ながら
ふた上面を手のひらで軽くたたいてごみを落とす

- お知らせ ● 強くたたいたり、ふたを開け過ぎたりすると、ごみが飛び散ることがあります。

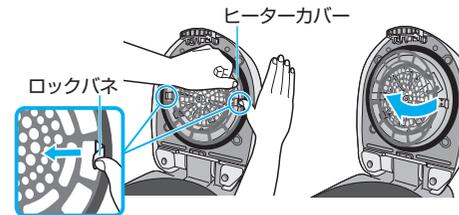


古い歯ブラシなどで
ごみや汚れを取り除く

- お願い ● 乾燥室上面にごみが落ちないように新聞紙などでカバーをしてください。

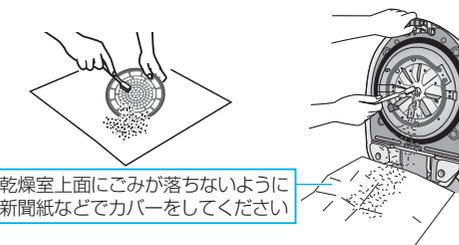
ヒーターカバー内

処理する生ごみによっては、ヒーターカバー内にごみが付着することもあります。
長く快適にお使いいただくためにも、お手入れしてください。



1 ヒーターカバーを取り外す

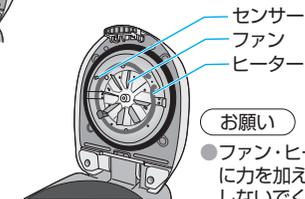
- ヒーターカバーのロックパネ(2か所)を片側ずつ内側に倒しながらヒーターカバーを外す



2 お手入れをする

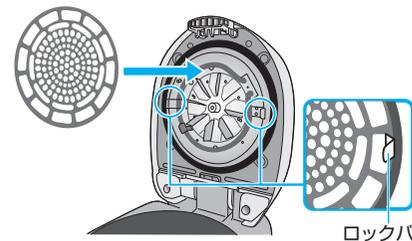
- ヒーターカバーに付着したごみや、ヒーターカバー内のごみを古い歯ブラシなどでかき落とす
(金属などの固いものは、傷が付くおそれがありますので使用しないでください)

乾燥室上面にごみが落ちないように新聞紙などでカバーをしてください



お願い

- ファン・ヒーター・センサーに力を加えたり、押ししたりしないでください。
(故障の原因)



3 ヒーターカバーを取り付ける

- ロックパネ(2か所)を片側ずつはめ込む

故障かな？

修理を依頼される前に、まず次の項目をご確認ください。

こんなときは	ここを確認！
<p>「入」を押しても作動しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ →電源プラグをコンセントに確実に差し込む ●ふたが確実に閉まっていますか？ →「カチッ」と音がするまで確実に閉める(P.13)
<p>「入」を押したのにかくはん羽根が止まっている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●「入」を押すと、かくはん羽根は約2秒間回転したあと、約30分間停止しますが、異常ではありません。 運転中は効率よく乾燥するために、かくはん羽根は間欠運転します。(P.14)
<p>予約運転しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●予約ランプの点滅中または点灯中にふたを開けませんでしたか？ →予約ランプの点滅中または点灯中にふたを開けると予約運転が解除されるため、再び予約運転を設定する(P.15) ●停電しませんでしたか？ →再び予約運転を設定する
<p>完全に乾燥されていない</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源ランプの点灯中に、ふたを開けませんでしたか？ →運転中はふたを開けない (運転中ふたを開けると、運転が停止します。 再び「入」を押すと、最初からスタートします)(P.14) ●停電しませんでしたか？ →再び「入」を押す、処理をする ●生ごみの種類がかたよっていませんか？(でんぷん類・果物類など) →他の生ごみと一緒に処理をする(P.12) ●おかゆのような水分の多い生ごみを入れていませんか？ →再び「入」を押す、処理をする(P.12) ●箱・トレーの中に入れてたり、周囲を囲ったり、袋・カバーなどで覆ったりしていませんか？ →本体は、壁などから必ず5 cm以上離す また、周囲は必ず前面を含む2方向以上を開放する(P.6) ●排気口をふさいでいませんか？ →障害物を取り除く(P.8) ●ヒーターカバーの穴に異物がかみ込んでいませんか？ (ぶどうの枝の部分や竹くしなど) →かみ込んだ異物を取り除く(P.13、19) ●ヒーターカバーに生ごみや異物が多量に付着していませんか？ →ヒーターカバーに付着したごみや、ヒーターカバー内のごみをお手持ちの古い歯ブラシなどでかき落とす(P.19)
<p>処理容器が取り出せない</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●かくはん羽根の先端を左右に2～3回動かしてください。

こんなときは	ここを確認！
<p>処理中に強いにおいがする</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●ふたのパッキン部、乾燥室上面にごみが付着していませんか？ →ごみを取り除き、お手入れする(P.18) ●生ごみの種類がかたよっていませんか？(でんぷん類・果物類など) →他の生ごみと一緒に処理をする(P.12)
<p>処理時間が長くなる</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●水分量の多い生ごみ類を多く入れていませんか？ →水分の多い場合は、乾燥に時間がかかるため、そのまま処理を続ける(P.12) ●生ごみが多量に入っていたり、詰めすぎたりしていませんか？ →生ごみは、処理容器内の「生ごみ投入量目盛り線」以上に入れない(P.13) ●ヒーターカバーの穴が詰まっていますか？ →ヒーターカバーに付着したごみや、ヒーターカバー内のごみをお手持ちの古い歯ブラシなどでかき落とす(P.19)
<p>ふたを開けたとき「シュー」と音がする</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●運転終了直後にふたを開けると、蒸気の「シュー」という音がすることがありますが、異常ではありません。1時間以上たってから開けてください。
<p>確認後、なお異常があるとき</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ご自分で修理せず、お買い上げの販売店にご相談ください。 詳しくは、「保証とアフターサービス」(P.23、裏表紙)をご参照ください。

仕様

定 格 電 圧	AC 100 V		
定 格 周 波 数	50-60 Hz		
定 格 消 費 電 力	800 W		
外 形 寸 法	幅268 mm×奥行365 mm×高さ550 mm(ふたを開けたときの高さ770 mm)		
質 量	12 kg		
運 転 音	通常運転時：42 dB かくはん時：44 dB		
電 源 コ ー ド	2 m		
処 理 時 間	処理モード	標準モード	ソフト乾燥モード
	ごみ量*1		
	約 400 g	約1時間40分	約2時間10分
	約 700 g*2	約2時間15分	約3時間30分
	約 1000 g	約3時間	約4時間30分
	約2000 g	約5時間40分	約8時間30分
最 大 処 理 量	約2.0 kg/回(約6.0 L/回)		
付 属 品	アース線(2.2 m 1本)		

※1 標準試験生ごみ

※2 4人家族の1日当たりの平均的な生ごみ量

●長時間で使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使い方・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■お買い上げの際に記入されると便利です。

お買い求め先	
電 話	
お買い上げ日	年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな?」(20~21ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い求め先へご連絡ください。

●製品名：家庭用生ごみ処理機

●品番：MS-N53XD

●故障の状況：できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。【出張修理対象商品】

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用

【部品代】部品および補助材料代

【出張料】技術者を派遣する費用

*補修用性能部品の保有期間 **6年**

当社は、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年保有しています。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙のご相談窓口にご連絡ください。

ここからは

保証とアフターサービス (つづき)

パナソニック 総合お客様サポートサイト <http://www.panasonic.com/jp/support/>

 <h3>家事商品 使い方・お手入れなどのご相談窓口</h3>	 <h3>修理に関するご相談窓口</h3>
<p>フリーダイヤル 0120-878-691 受付時間 9:00~18:00(年中無休)</p> <p>■上記電話番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187</p> <p>■FAX フリーダイヤル 0120-878-236</p> <p>Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays / national holidays)</p>	<p>フリーダイヤル 0120-878-554</p> <p>■上記電話番号がご利用いただけない場合 03-6633-6700</p> <p>■FAX フリーダイヤル 0120-878-225</p> <p>便利な修理サービスサイト http://club.panasonic.jp/repair/</p>

掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

<h3>愛情点検</h3> 	<h3>長年ご使用の家庭用生ごみ処理機の点検を！</h3>
<p>こんな症状はありますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「入」を押しても、運転しない ●電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする ●異常な音や振動がする ●その他の異常、故障がある 	<p>ご使用中止</p> <p>事故防止のため、すぐに「切」を押し、電源プラグを抜いて、販売店へ点検をご依頼ください。</p>

パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「**ご愛用者登録**」をお願いします

<h3>特典</h3>	<ul style="list-style-type: none"> ●お宅の家電商品、消耗品情報が一元管理できる！ ●登録商品に関するお知らせやサポート情報が入手できる！ ●登録すると抽選で商品券などが当たる！ 	<p>詳しくはこちら http://club.panasonic.jp/aiyo/</p>	
-------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------

本体裏側のQRコードから登録していただくと、品番と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録いただけます。



・QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

パナソニック株式会社 ランドリー・クリーナー事業部

〒527-8501 滋賀県東近江市林田町1500番地

© Panasonic Corporation 2020



AVS01Z0M9000
HQ620-0